

事件が2人を引き合わせ、そして不倫が始まった——。

女は殺人の目撃者

独身、上流階級の華。

男は護衛の刑事

下町に妻と子がいた。

『ゴリアン』ブレッドランナーの
先鋭的映像作家リドリ・スコットの最新作

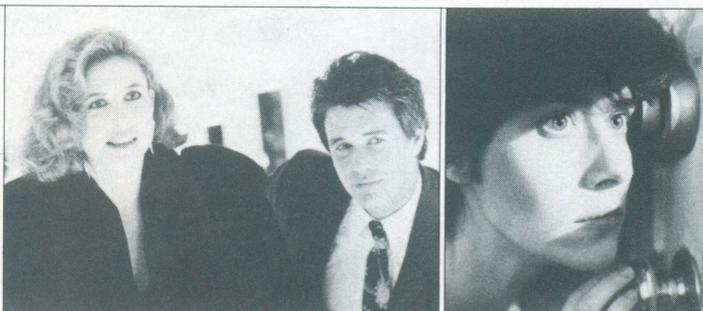
誰かに見られてる

コロンビア映画提供 シーリー・テキーニー プロダクション/リドリ・スコット作品 SOMEONE TO WATCH OVER ME
トム・ヘンシャー ミミ・ロジャース ロレイン・フラッコ シェリー・オーバック アリシナルスコア マイケル・タインズ 製作総指揮リドリ・スコット
美術ジム・ピセル 撮影スティーブン・ボスター A.S.C. 脚本ハワード・フランクリン
製作シーリー・テキーニー・ハロルド・シュナイダー 監督リドリ・スコット

官能的な映像と音楽で彩られたリッチなスタイリッシュ・ラブ・サスペンス

誰かに 見られてる

SOMEONE TO
WATCH OVER ME



いい男といい女の出会い……不倫は避けられなかった。

女は殺人の目撃者、男は護衛の刑事。ミッドナイト・イン・ニューヨーク。張りつめた冷気の中、男と女は秘やかな想いをさぐりあう。逃げ場のない恐怖と背中合わせだからこそ今、この一瞬にのめりたい。たとえそれが禁じられた愛と呼ばれようと――。

クレア・グレゴリー（トム・クルーズ夫人ミミ・ロジャース）はイーストサイドの豪華なアパートにひとり住む若き美人富豪。あるパーティーで殺しの現場を目撃し、犯人に顔を見られた！

マイク・キーガン（「プラトーン」のトム・ベレンジャー）はNY市警のタフな刑事。下町クイーンズ区に優しい妻エリー、わんぱく盛りの8才の息子とささやかな幸せを営む……。

環境も異なれば階級も違う。本来、出逢うことのない2人だった。だが、事件がマイクとクレアの運命の糸をたぐりよせた。立場を越えた愛。そんな夫の微妙な変化に心揺らぐ妻エリー。その一方で、残忍な殺し屋がクレアの口を封じるべく……！

「エイリアン」「ブレッドランナー」の先鋭的映像作家リドリー・スコットの最新ニューヨーク映画

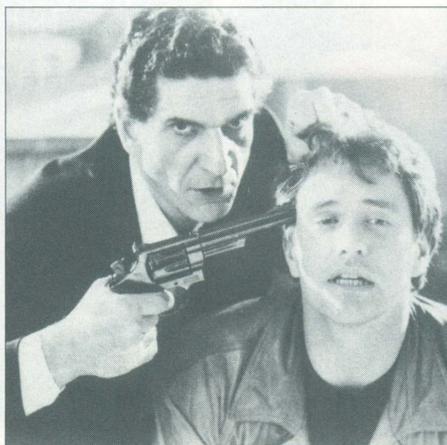
SFニューウェイブの旗手から鮮やかなチェンジ・オブ・ペースを試みたのは監督のリドリー・スコット。

「美しいハインツサエティ・ウーマンとそれにも優る素敵な妻。ジレンマに悩む男の視点を通して、2つの異なる世界をカプセルに入れてみた」とは同監督が語る狙いとテーマ。これまでの彼の作品に見られた恐ろしい怪物やSFの世界はここには影も形もない。あるのはいま現在普通の問題に思い悩む普通の人々の姿だ。

主題曲ともいうべきガーシュインの「Someone To Watch Over Me」が스팅（メインタイトル）、

テナーのジーン・アモンズ、ロバータ・フラック（エンドテーマ）という3つのバリエーションで挿入され、絶妙なムードをもたらしている。

また撮影は86年12月からニューヨーク・ロケを開始。バーグドルフ・グッドマン・ホテル、グッゲンハイム博物館、ハーバービュー・レストラン、アッパー・イーストサイドの通り、ニューヨーク市地下鉄などのスポット、風物が巧みに使われ、鮮烈なニューヨークを浮かびあがらせている。



近日ロードショー!

特別ご鑑賞券発売中!
一般¥1,200、学生¥1,100
(当日一般¥1,500、大・高生¥1,300)
中学¥1,200の処

有楽町・東宝映画街

ヒビヤ **みゆき座** (591)
5357